

再発見！ いいまち神戸ぷろじぇくと

2015年10月23日

山崎 博人・泉森 剛典・繪川 泰洋
稻月 康久・山原 茂夫・松本 康平

1. 神戸市の観光課題

近畿および県内からの観光者が約8割を占めている。
近畿圏にしか神戸の魅力が浸透していない。
(平成25年神戸市観光動向調査より)

日帰り観光の割合が多く、宿泊客を増やしたい。
もっと神戸でお金を使ってほしい！

地元の観光地には行かないため、市民も神戸の魅力を
把握できていない？

どうやって解決！？

2. 課題解決のアイデア

神戸市は観光客の
リピーター率が高い

観光地を回って
ポイントを
貯めれば？

スタンプラリーを
電子化すれば？

神戸に来ることで
ポイントが貯まって
お得になれば嬉しい

オープンデータも
活用したい

スタンプラリーを電子化し、神戸の魅力が詰まった観光ルートを
提供する。スタンプラリーには、観光客だけではなく、神戸市民
も参加すれば、神戸がいい街であることを再発見できる。

3. 電子版スタンプラリー (1/2)

- オープンデータを使って観光マップを作成し、ポイント対象の観光スポットを案内する。
観光スポットにQRコードなどを設置し、訪れた証拠とする。
- 訪れた観光スポットに応じてポイントを付与する。
貯めたポイントに応じて商品(神戸牛、神戸ワインなど名産品)や割引券などに交換できる。
- 観光マップの提供やポイント管理は、スマートデバイス向けの専用アプリで行う。
- ポイントの特典は、協賛企業や観光マップの広告料でまかなう。

3. 電子版スタンプラリー (2/2)

観光マップ作成(更新)

オープンデータの観光スポットを登録

スマートデバイス向け専用アプリで
観光マップを公開

参加企業や店舗の募集

観光客に提供する情報や
サービスの質が向上！



観光客に神戸の
魅力をアピール！

データ分析

- 観光客が多い人気スポット
- 観光客の移動ルート
- 観光客の満足度(口コミ)

観光客

- 観光スポットに行ってポイントを獲得
(ポイントはスマートデバイスに記録)
- 貯めたポイントは参加企業や店舗が
提供する各種サービスと交換

4. 専用アプリの機能

機能	補足
観光マップの提供	<p>主に以下の<u>オープンデータ</u>を活用して作成する。</p> <ul style="list-style-type: none">●観光施設情報●夜景スポット一覧●ロケ地情報一覧（作品別）●ロケ地情報一覧（エリア別）
ポイント記録	<p>ポイント対象の観光スポットを訪れた証拠を記録し、ポイントを付与する。</p> <ul style="list-style-type: none">●QRコード + 位置情報(GPS)●電子スタンプサービス『PlusZone/Stamp』(NECネットエスアイ) http://www.nesic.co.jp/solution/sp/pluszonestamp.html
アカウント情報	<p>ポイント管理、年齢、性別、メールアドレス、居住地(都道府県) (SNSアカウントとの連携も視野に入る)</p>
ルート案内	観光マップで掲載された場所へのルート案内

5. どのように課題解決に貢献できるか

- ポイントと連動したイベント開催し、観光客増加に繋げる。
 - 例1) 神戸市のイベント(神戸まつり、花火大会、ルミナリエ…)
にすべて参加すると、ボーナスポイントを獲得。
 - 例2) 観光閑散期は、獲得ポイントを増やす。
 - 例3) 宿泊客にはボーナスポイントを付与する。
- 観光客だけがターゲットではなく、市民も参加できるため、
神戸市全体の活性化に繋がる。 (観光資源の地産地消)
- 観光客の行動データを蓄積/分析することにより、次の戦略を
練るためのヒントが生まれる。

6. アピールポイント

将来的には以下のような拡張性もあり。

- 観光客の混雑度に応じて、観光スポットのルート情報を提供することで混雑を緩和する。
- 神戸観光を通じて海外であまり習慣のない「スタンプラリー」にも興味を持ってもらいより広く神戸をアピールする。
スタンプには神戸固有の特産品や風景などを使用、
一般公募も視野に入れ、様々な視点から神戸をアピールする。
- 近隣の市町村の観光資源と連携し、神戸がスタートとなる
スタンプラリーのルートを作成することで、神戸を関西圏への
ウェルカム・ゲートとする。

以上